

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和7年3月発行

広尾町コミュニティ・スクール

広尾っ子応援団だより (No.86)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



各小・中学校の第4回学校運営協議会より

町内各小・中学校の第4回学校運営協議会が開催されました。議事では学校関係者評価報告書と次年度の学校運営計画が承認されました。また、熟議では学校・地域の教育環境について意見交換が行われました。なお、広尾町の学校運営協議会（CS制度）の委員の任期は2年となっており、次年度は委員の改選期となります。3月末で退任される委員の皆様にはこれまで多くのご協力をいただきましたことにお礼申し上げます。

【広尾中学校（2月26日実施）】

◇令和7年度の重点教育目標～「自立に向けて前向きに！自分で 自分たちで」

◇熟議：「学校・地域の教育環境」の主な意見

（プラス面）・先生との距離が近い ・地域おこし協力隊の活用 ・豊かな自然 ・一次産業 ・ゲストティーチャーの活用 ・手厚い指導 ・ひろお学 ・少人数で活動 ・一生懸命な人 ・協力してくれる人 ・地域住民と子どもが触れ合う機会 ・十勝港 ・名所、名物を芸術で表現

（マイナス面）・クラブ活動の選択肢が少ない

* * * * *



【豊似小学校（3月10日実施）】

◇令和7年度の重点教育目標～「根拠を持ち、自分らしく、学びを深める子」

◇熟議：「学校・地域の教育環境」の主な意見

（プラス面）・地域の大人の顔が見える ・食べ物の生産（農業）が身近にある ・乳製品 ・自然×人（豊似らしさ） ・いちご狩り ・さつま芋堀り ・動物とふれあう機会が多い ・くるみ加工 ・作物の輸送 ・豊かな自然 ・高齢者とのつながり ・校舎のまわりに自然がある ・アトリやパオバブの活動 ・体力テストへの人的協力 ・料理教室 ・学校図書館

（マイナス面）（意見はありませんでした）



【広尾小学校（3月11日実施）】

◇令和7年度の重点教育目標～「自ら考え、挑戦し、共に成長する子どもを育てる」

◇熟議：「学校・地域の教育環境」の主な意見

（プラス面）・祖父母との交流 ・身近に山や川の自然がある ・山菜がある ・サンタランド ・釣りや地引き網ができる ・小、中、高の距離的な近さ ・豊富な水産資源 ・地域出身の先輩 ・基幹産業 ・イルミネーション ・国立公園 ・海洋博物館 ・伝習館「海の館」

（マイナス面）・地域の事が身近すぎて大切さに気づきづらい ・熊の出没



* * * * *

〈広尾高校の第4回学校運営協議会の様子は、次号（4月発行）でお知らせします。〉

放課後活動の紹介～豊似小



3学期も、豊似小学校の放課後活動はパオバブ（包場部）の皆さんの支援により行われています。2月17日の活動はグラウンドの築山を利用して、ソリ遊びをしました。子どもたちはソリやチューブに乗り、歓声をあげながら斜面を滑り降りていました。寒さに負けずに元気に活動する姿が印象的でした。このような季節に応じた自然を活用した活動が、子どもたちの生きる力をはぐくみます。

地域協力による学習活動

2月20日に豊似小学校の3年生と4年生の皆さんが「ひろお学」（総合的な学習の時間）の授業で役場を訪問しました。町の産業や観光、自然などについて水産商工観光課、農林課、教育委員会の職員の方が説明をしました。子どもたちは自分たちが考えた質問をしながら広尾町のことを学習しました。このように、学校の先生以外の人から教えてもらうことで、コミュニケーション力の高まりや地域の方とのつながりが深まることと思います。

